

6月定例会

令和3年度一般会計補正予算など36議案を審議

6月定例会は6月7日から21日まで、15日間の会期で開催されました。

令和3年度一般会計補正予算をはじめとする、市長から提案された議案を全て可決、同意しました。また、議員発議により「上越市議会会議規則の一部改正」、「30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する意見書」を可決しました。（議案と審議結果については10ページをご覧ください。）



総括質疑

総括質疑は、市長が提出した議案に対して案件の概要と疑問点を解明するために行われます。今定例会では、公明党、日本共産党議員団が総括質疑を行いました。

大雪等による被災

復旧工事の判断は



昨冬の大雪やその後の融雪等により被災した公共施設等の復旧工事に関する補正予算が提案されました。

問／大雪や融雪等により被災した施設や市道等について、復旧工事を行うか否かの判断はどのような基準で行ったのか。

答／被災施設や市道等の復旧は、一部に最低限の修繕とする場合などもあるが、原則として現状復旧を行うこととしている。公共施設については、利用者から安心してご利用いただくとともに、農地、農業用施設は営農の継続性を保ち、市道等においては、通行の安全性を確保するため、早急な復旧に努める。



融雪による市道の被災状況
(右)市道三の輪台幹線
(左)市道高住丹原線



押印手続きの見直しで

市民の負担軽減を



行政手続きにおける市民の負担軽減を図るため、申請書等における押印手続きを見直します。

※関連記事5ページ

問／暫定的な措置として「署名又は記名押印の選択・併用の採用を認める」としているが、その方式を採用した趣旨は何か。

答／本人の署名で押印を不要とする様式は、具体的には、奨学金の貸付けに係る誓約書など、本人の意思を明確に確認する場合や、市道改良工事に伴う境界立会いにおける隣接地権者の同意書など、申請者以外の第三者の意思を確認する場合などにおいて、このような取扱いとした。

カレンダー



- ▼6月7日（本会議）
 - ・市長による提案説明
 - ・総括質疑（2人）
- ▼6月8日～11日（委員会）
 - ・4常任委員会
- ▼6月14日～17日（本会議）
 - ・一般質問（22人）
- ▼6月21日（本会議）
 - ・4常任委員長報告
 - ・討論（1人）
 - ・採決（36件）＝可決等

